



SPECIAL STEEL

August/2017

すてい~る

目次

●特集 第5回定時総会

●「第5回定時総会」を開催	1
●支部だより 各支部でも総会を開催	5
●青年部会「第5回定時総会」を開催	7
●「はがねの日」記念行事	9
●平成28年度「特殊鋼販売技士1級」資格認定式	11
●いま世界へ! 各社が取り組む海外展開事例—鈴木特殊鋼株式会社	13
●理事会・委員会報告	14
●事務局だより・編集後記	裏表紙



一般社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)
 TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395
 ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>
 E-mail info@zentokkyo.or.jp

「第5回定時総会」を開催



全日本特殊鋼流通協会では平成29年6月5日(月)、兵庫県神戸市中央区の「ホテルオークラ神戸」において第5回定時総会を開催した。議決権を有する正会員62社(ほか委任状提出正会員数127社)の出席を得たことで議事定足数を満たした総会では、以下の各議案が審議され、いずれも原案どおり満場一致で承認された。

- 第1号議案 平成28年度事業報告書及びその附属明細書承認の件
- 第2号議案 平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書承認の件
- 第3号議案 平成29年度事業計画、収支予算について報告する件
- 第4号議案 会費の見直しによる承認の件
- 第5号議案 理事の辞任及び交代による選任の件

来年度からの「会費見直し」策定に取り組むことなどを審議・承認

第4号議案の「会費の見直し」については、近年、本部及び各支部が実施する各事業が拡大してきたことに比例して、財政事情が厳しくなっていることをうけて検討されたもので、正会員と賛助会員の会費を見直すことで収支改善を図るべく提案の上、審議された。その見直し案については、「従来の会費等基準表を踏襲しながら新たに階層別格差是正を施した従業員数区分の細分化を行い、年会費額の策定を行う」。また、「これまで会費は消費税不課税であったが、消費税率引き上げで支出が増大し、協会収支に大きな影響を及ぼすようになった。そのため、新たな会費は消費税を加味したものとする」などとなっている。新たな会費については、今年度中に総務委員会で策定作業を行い、平成30年4月1日より導入するとの基本方針が示され総会で承認された。

第5号議案では、員外理事の城北伸鉄(株)代表取締役社長・榎本哲也氏が、一身上の都合により辞職を申し出たことを報告し、承認された。これにより、協会理事数は19名(うち員外理事6名)となった。また、石黒武理事(大同特殊鋼・代表取締役社長)が退任され、同社副社長の立花一人氏が新任理事として交代されることも承認された。



会長あいさつ

一般社団法人全日本特殊鋼流通協会 会長 佐久間貞介

協会の組織拡大とともに業界のまとまりをより強固にし、 信頼の醸成から発展をめざす



本日の総会は、一般社団法人の認可を受けて五回目の定時総会となります。

そして、今回の総会は大阪支部担当ということで、神戸で開催いたしました。かくも盛大に総会が開催できたことに対し、関係者の方々に感謝をいたします。特に、本日の総会の開催準備に当たりましては、幹事役である久木田支部長はじめ大阪支部の方々に対し、厚くお礼を申し上げます。

総会の事業報告にもありましたように、協会は人材育成事業をはじめ各種事業を積極的に推進して参りました。特に販売技士などの認定を受けた多くの方々は、営業などの第一線でご活躍されております。そのほか、毎年海外研修も行い、先進諸国の特殊鋼流通事情などについて、現地視察を行っております。

各支部においても、それぞれ独自に事業内容を企画し、実行しております。野球大会やボーリング大会、家族向けコンサート、著名人を招いての講演会、社員研修など、いろいろな活動を活発に行っております。

また、支部が連携してブロック内での交流も盛んに行われております。本日の総会においても、このような活動が報告されました。

さらに、昨年の秋と今年の春には、長年における協会事業の発展と功績をたたえられ、三上元会長と竹内前会長が「旭日小綬章」の叙勲を受章されました。協会としても誠に喜ばしい慶事が続いたことを誉れに思っている次第です。

さて、この全特協は社団法人として認可を受けてからは20年が経過し、昨年20周年記念行事を盛大に行ったことは、まだ記憶にあたらしいところかと思えます。言い換えれば、全特協は幼年期・青年期を経て、ようやく成人となり成人式を迎えたと言えます。そういう意味では、これから成熟した大人となって、成長・発展を遂げていかなければならないと考えます。

まさに今は途に就いたばかりと考え、同時に諸先輩の方が築き上げてきた伝統を守りつつ、将来に向け発展していく必要があるかと考えます。

そのためには、まずもって当協会の

組織自体を拡大し、強固なものにしていく必要があります。新たな会員を積極的に募り、特殊鋼を扱う仲間の方々が一人でも多く増えるよう努力していかねばなりません。

地域の会員がまとまっていくことにより、協会の組織自体はもとより、業界自体も強固なものとなっていくと考えております。

また、一方では当協会の活動自体を魅力あるものにしなければなりません。流通業界としての信頼を醸成するにはどうしたらいいのか、さらには業界の発展につなげるためには何をすべきかを考え、地域の会員の方々とも交流を深めながら、魅力ある活動を展開して行きたいと思っております。

これからも特殊鋼業界がさらなる飛躍を遂げるよう、また、協会自体も発展できるよう、引き続き会員はじめ関係する皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。会長としても、はなはだ微力ではございますが、精一杯努力を続けることをお誓い申し上げて、私の挨拶といたします。



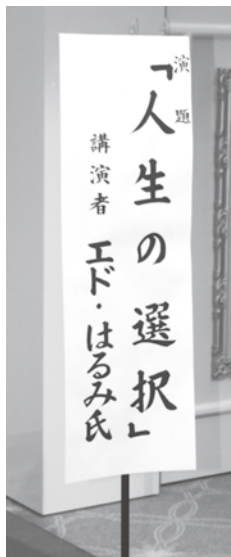
講演会&懇親会

笑いとおもいをたっぷりと交えた、 エド・はるみ氏から元気をもらう講演会を開催

総会終了後は、正会員及び賛助会員、その他関係者の約130名が出席し、タレントのエド・はるみ氏を講師に招き「人生の選択」と出した講演会のほか懇親会を開催した。

17歳で映画デビュー後、約20年間、舞台やドラマ、映画、CM等に出演し、新劇女優としてのキャリアを積んだエド・はるみ氏は2005年に吉本興業の養成所に入所し、お笑いの道へ転身。2008年には、持ちネタの「グー！」でブレイクし、一躍人気芸人へと躍り出た。2016年には慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科前期博士課程に入学し、現在はコミュニケーションを軸とした幸せと笑いの研究をしながら、幅広い活動を行っている。

当日の演題「人生の選択」では、遅咲きながらタレントとして花開いたエド・はるみ氏だからこそ語れる「行動する大切さ」「気持ちの持ち方、考え方」「夢を形にするため、どう動いたか」などをユーモアたっぷりに語っていただいた。質疑応答でも「人生それぞれの有効な持ち時間だからこそ正解はなく、すべてが正解！」など励まされ、明日からの生活が、より楽しく、元気になる和気あいあいとしたトークタイムとなった。



懇親会



立花新理事による乾杯発声



中締めのあいさつをする久木田 大阪支部長

講演会終了後の懇親会では、佐久間貞介会長(佐久間特殊鋼・代表取締役)が「全特協も昨年20周年を迎え、成熟した大人の組織として拡大を図りながら成長・発展を遂げねば」などと冒頭にあいさつ(詳細2ページ)をおこなった後、今年度より理事に就任された大同特殊鋼・副社長の立花一人様より来賓のご祝辞をちょうだいし、乾杯の発声をおこなった。懇親会は約130名の参加者で盛況のうちに懇談がはかられ、中

締めには今回の定時総会の企画とホスト役を務めた久木田至大阪支部長(櫻井鋼鉄・代表取締役社長)が登壇。「今年も各地区で魅力的な事業が予定され、秋の全国ボーリング大会は大阪で開催予定。大いに盛り上がり親睦を深め業界の団結をかりましょう」とあいさつして、威勢のいい一本締めで散会となった。

来賓あいさつ、乾杯発声



大同特殊鋼(株)代表取締役副社長立花一人様

特殊鋼需要は、主たる自動車業界の国内販売の回復に加え、中国や米国での販売好調を受けて生産が上がっていることから昨年夏ごろから回復傾向で、2016年度の特鋼熱間圧延鋼材の生産量は1900万トンを超えるレベルに回復し、この4・5月も170万トン前後と好調だ。しかしながら、皆さんが心配されるよう先々まで必ずしも楽観視できない状況だが、特殊鋼は私たちの社会生活にとって欠くことのできない素材であり、そこに使命と希望をもって諸課題に向かって個社の努力ももちろんだが、業界団体としても、いままで取り組んできたことを継続していくことと、エド・はるみさんの講演にもあった「新たなチャレンジ」にも取り組みながら、課題解決を行い、発展していきましょう。

懇親ゴルフコンペ&バス見学会

総会の翌日6月6日(火)は、有志によるゴルフコンペと神戸市内バス見学会を、それぞれ開催しました。

懇親ゴルフコンペ

総会の翌日6月6日(火)には、関西地区の名門コースである「関西ゴルフ倶楽部」にて、有志による懇親ゴルフコンペを開催した。

9組36名の参加者で福原實晴副会長(南海鋼材・代表取締役)の、「本日のゴルフ場は橋本鋼さんのご紹介でエントリーしていただきました」などとあいさつの後、アウトとインに分かれて賑々しくスタートし、タフな難問コースに参加者全員がチャレンジした。当日は天候もよく絶好のゴルフ日和で、全員が元気よくホールアウトした。

その後の懇親会は、佐久間貞介会長の「昨日の総会と今日の懇親ゴルフ大会は大阪支部の方に大変お世話になり成功裏に終わることができました」と感謝のあいさつではじまり、成績発表は司会者の大阪支部八木栄治広報部会長(白鋼・代表取締役社長)より行われた。

優勝は、ノボル鋼鉄の三上晃史常務取締役がグロス83/ハンディキャップ12.0/ネット71.0で獲得し、準優勝はベストグロス賞にも輝いた碓井鋼材の碓井達郎代表取締役社長がグロス76/ハンディキャップ4.8/ネット71.2で入賞し、ブービー賞は永田鋼材の永田友康代表取締役社長が獲得した。表彰式では久木田至大阪支部長より賞品が授与され、受賞者はそれぞれユーモアを交えたスピーチを行い、ゴルフコンペは盛会裏に終了した。



■上位成績

順位	氏名	会社	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	三上 晃史	ノボル鋼鉄(株)	41	42	83	12.0	71.0
準優勝	碓井 達郎	碓井鋼材(株)	38	38	76	4.8	71.2
3位	林田 彰司	林田特殊鋼材(株)	42	44	86	13.2	72.8
4位	松井 義	松井鋼材(株)	43	41	84	10.8	73.2
5位	古池 晃	古池鋼業(株)	49	46	95	21.6	73.4

神戸市内バス見学会

13名が参加し、チャーターバスで移動しながら神戸市内を見学した。はじめに、「神戸布引ロープウェイ」を利用して、国内最大級のハーブ園といわれる「神戸市立 布引ハーブ園」を見学。六甲山の一角の斜面にレイアウトされた園内を散策しながら、季節の花とハーブに触れることができ癒やしのひとときをすごした。その後は、神戸のチャイナタウンである南京町を見学し、昼食をとった後は、歴史的建造物の建ち並ぶ神戸北野の異人館地区を散策。「うろこの家」では、110年以上を経た建築や家具・調度品などを見学し、神戸の奥深い歴史を実感した。



標高400mのハーブ園山頂駅からは神戸市内の展望が楽しめる



彩りに加え、さまざまな香りも楽しみながら園内を散策



市内見学には13名が参加し、自然豊かで歴史文化の厚重的な神戸の魅力堪能した

支部だより

支部総会開催

東京支部 開催日時：平成29年5月15日(月) 開催場所：如水会館

出席：58社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- 第1号議案 平成28年度事業報告書(案)承認の件
平成28年度収支決算書(案)承認の件
監査報告書
- 第2号議案 平成29年度事業計画書(案)承認の件
平成29年度収支予算書(案)承認の件
- 第3号議案 役員選任(案)承認の件



役員選任については、会員会社の人事異動に伴うものだけ交代の人事が承認された。内外交流部会では伊藤忠丸紅特殊鋼の野坂哲嗣氏が副部長、中川特殊鋼の荒田栄作氏が担当委員に、経営効率化部会では森田産商の森田泰嘉氏が副部長に、それぞれ新任された。

総会後の懇親会では榎井達郎支部長が「昨年度から東日本ブロックという新たな枠組みがスタートしていますが、東北・北関東の各支部といろいろな取り組みができ、人脈・交流も深まった充実した1年だった。今年度も引き続きその枠組みの中で、東京支部としても充実した年度となるように各部長と共に頑張ります。すでに夏の賛助会員との交流会や秋のゴルフ大会等の交流会も日程が決まっています。健康増進に役立つヨガ講座など新味を感じられる企画など常に関心をもっていただけるものと考えていますので、皆様の参加をお待ちしています」などと呼びかけた。その後、湊義明副会長兼東日本ブロック長の「昨年は東京主催で台湾視察旅行、北関東主催で富士重工工場見学会をブロック事業として開催した。各支部の協同事業で協会がもっと活性化し、『入っていてよかった全特協、参加してますますよかった全特協』となりますようお願いします」とあいさつして乾杯。鴨山明正・内外交流部会長の三本締めまで和気あいあいとした懇親が行われた。



大阪支部 開催日時：平成29年6月5日(月) 開催場所：ホテルオークラ神戸

出席：83社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ①平成28年度事業報告承認の件
- ②平成28年度収支決算承認の件
- ③平成29年度事業計画(案)承認の件
- ④平成29年度収支予算(案)承認の件
- ⑤会員の異動



定時総会の冒頭で久木田至支部長は、「昨日起こった英国でのテロ事件をはじめ、北朝鮮問題やそれを巻き込む中国、ロシアの動向、さらには米国のトランプ政権の不安定要因など世界環境は非常に混沌としています。そんな中、日本は本日も株価は2万円を超えており、為替は110円前後と輸出産業にとっては少し円高傾向ですが、長期政権のおかげもあって安定しているようです。ご存じのとおり、高炉メーカーも専門メーカーもフル操業で生産を続けており、われわれ流通業も少しは上向きの兆しが見えてきたのかなと感じています。東京都ほかの予算配分も固まり、2020年オリンピックイヤーに向けて市場が動き出し、建築資材や、それに伴う特殊鋼資材へと需要が盛り上がって来るときが必ずやってくると信じてやみません。来たるべき好景気に腰を据えて備えましょう」などあいさつ。各議案を滞りなく審議、承認した後は中国支部6社8名、九州支部4社5名も加わって、初めての開催となる「西日本ブロック意見交換会」を行った。各支部が抱える課題を報告し、今後、ブロック単位でどのように協力体制を構築し、協会本部への要請や調整を行いながら円滑な事業運営を行うかなどアイデアが出され、活発な意見交換がなされた。意見交換会終了後は、出席者による懇親会も行われた。



名古屋支部 開催日時：平成29年6月14日(水) 開催場所：レセプションハウス名古屋通信会館 出席：77社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ①平成27年度事業報告(案)・決算報告書(案)
- ②平成28年度事業計画(案)・収支予算書(案)
- ③名古屋支部役員及び運営委員選任



冒頭、あいさつした榎支部長(辰巳屋興業・代表取締役社長)は「国内の自動車生産は伸び悩んでいるが、中国向けの輸出が増加。引合いが向いているが、世の中の動きは常に変化している。足元の仕事をしっかりこなして前へ進めるよう、今後も頑張ろう」と呼びかけた。総会では全議案が承認された後、青木太美氏(中部経済産業局・産業部長)から祝辞を頂いた。続いて税理士の飯田真弓氏が講師を務め、「税務署は見ている。」をテーマとする講演会を開催した。終了後は会場を移して懇親会を開催。佐久間貞介会長(佐久間特殊鋼・代表取締役社長)が乾杯の音頭をとり、松岳大樹(トーキン・代表取締役)運営委員長が中締めし閉会した。



東北支部

開催日時：平成29年6月22日(木) 開催場所：天童温泉天童ホテル

出席：17社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ① 平成28年度事業報告・決算報告・監査報告
- ② 平成29年度事業計画及び予算計画(案)

日下俊之支部長(クサカ鋼材・代表取締役)が、東北支部・東日本ブロックでの活動報告と今年度の活動予定・計画報告を行った。懇親会は終始和やかに進み、菊池一副支部長(菊池ハガネ・代表取締役)の中締めで散会した。



北関東支部

開催日時：平成28年6月25日(日) 開催場所：ホテルエピナール那須

出席：27社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ① 平成28年度事業報告・会計報告・監査報告
- ② 平成29年度事業計画(案)・収支予算(案)

鈴木至典支部長(鈴木機械・代表取締役)のあいさつの後、滞りなく議事を進行。第二部の市況説明会は、萩野谷聡氏(日本高周波鋼業・工具鋼営業部課長)を招き、お話を頂いた。続く懇親会は、会員相互の交流を深める良い機会となった。



静岡支部

開催日時：平成29年6月22日(木) 開催場所：静岡グランドホテル中島屋

出席：17社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ① 平成28年度事業報告(案)・決算報告書(案)・監査報告
- ② 平成29年度事業計画(案)・収支予算書(案)・役員改正(案)



原博康支部長(東京鋼機・代表取締役)が「今年度は販売技士2級研修講座、新年会などを予定しているが、支部活動は皆様の参加によって盛んになる。引き続きご協力をお願いしたい」とあいさつ、名古屋支部との交流を図るため、名古屋支部役員との合同納涼会を含め全議案が承認された。懇親会では泉淳仁氏(大同特殊鋼工具鋼事業部・工具鋼営業部副主席部員)が乾杯の音頭を取り、和やかな歓談の後、名古屋支部から参加した松岳大樹(トーキン・代表取締役)運営委員長の中締めで散会した。

中国支部

開催日時：平成29年6月5日(月) 開催場所：ホテルオークラ神戸

出席：14社(委任状含む)

増田厚子副支部長(南海鋼材・広島事業所所長)の司会により開会。木村雅昭支部長(深江特殊鋼・代表取締役)の議長のもと、次の議題を審議、承認した。

- ① 平成28年度事業報告承認の件
- ② 平成28年度収支決算承認の件
- ③ 平成29年度事業計画(案)承認の件
- ④ 平成29年度収支予算(案)承認の件
- ⑤ 会員の異動

総会冒頭で木村支部長は、「協会活動を通して、互いに競い合い、磨き合い、成長する中国支部を目指しましょう」とあいさつ。その後、西日本ブロック意見交換会・懇親会にて、大阪支部・九州支部の皆様との交流・懇親を深めた。



九州支部報告会

開催日時：平成29年6月5日(月) 開催場所：ホテルオークラ神戸

出席：5名

次の議題を審議、承認した。

- ① 平成28年度事業報告・決算報告
- ② 平成29年度事業計画(案)・収支予算(案)

定時総会・西日本ブロック会議の前に神戸で報告会を開催することとなり、参加できない会員会社へは事前に報告書を送付し承認を貰った。



青年部会「第5回定時総会」を 岐阜県土岐市で開催

**新部長に田嶋直氏を選出。
総会と共に工場見学2カ所も実施し、有意義な集いに。**

青年部会は平成29年6月2日(金)、岐阜県土岐市で部会員16名の参加を得て、第5回定時総会を開催した。

総会に先立ち行ったアマダマシンツール土岐事業所の見学会では、切削組立・研削盤組立のメインラインのほかモジュールごとに組み上げる屋台ブース生産方式を見学。5S等、構内安全環境の取り組みなども含めた、一貫生産による高精度マシンの品質確保について説明を受けた。

続いて、同事業所会議室で総会を開催。冒頭、古池晃(古池鋼業・代表取締役)部長は「自動車、建機等の好調で高炉専門だけでなく電炉メーカーもタイトな生産状況となっている。しかし、流通業はそこまでの状況にはなっていないのではないか。先日、関西で建築素材の加工を手がけている社長さんに聞いたところでは、ホテルや福祉関係が好調で忙しいとのこと。われわれの業界も、もう少しの辛抱で環境変化し、状況も好転するのではないか」などとあいさつし、今後の景況好転に期待を



アマダマシンツール土岐事業所での記念撮影

寄せた。

総会では、「平成28年度事業報告及び収支報告」「平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)」などの議事を審議、承認した。部会員の移動については50歳到達による退会が5名あり、部会員数は49名となった。それらに伴い運営委員にも6名の退任と3名の新任があり、運営委員は25名体制となった。

新部長 田嶋直氏 あいさつ



古池部長の後任として部長の任にあたることになり、責任の重さで身の引き締まる思いです。今後、顧問に就任される前部長のご指導や部会員の皆様のご協力をいただきながら部会運営に汗をかきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



総会はアマダマシンツール土岐事業所・会議室を借りて行われた



見学先のアマダマシンツール土岐事業所

【運営委員の選任】

■退任：福岡敬司(フクオカ・代表取締役)、櫻井透(櫻井鋼鐵・代表取締役副社長)、樋口威彦(天彦産業・取締役副社長)、古池晃(古池鋼業・代表取締役社長)、森真吾(豫州短板産業・代表取締役社長)、保田憲秀(トクホウ精鋼・取締役副社長)

■新任：

藤田憲義(藤田商事・常務取締役)、猪

川晋平(イカワ鋼材)、森公輝(小山鋼材・取締役営業部長)

引き続き、平成29年度運営委員による第13回運営委員会が開催され、新部会長に東京支部の田嶋直氏(鐵鋼社・代表取締役社長)を選出。副部会長は退任した運営委員以外7名が再任され、正副部会長8名の体制で運営されることになった。

総会終了後は、ベアリングやトラン

スミッション、クラッチ、ホイールハブ等の熱間鍛造を行い、特にハブでは世界トップクラスのシェアを有するアサヒフォージ(株)の土岐工場を見学。ローリング鍛造とプレス鍛造を組み合わせ合わせた複合ラインや省力化・省人化を追求した自動搬送ラインなど、見どころの多い工場見学会となった。



16名が参加し、熱心に見学が行われたアサヒフォージ土岐工場



協会会長などを歴任された竹内誠二氏が 春の叙勲で「旭日小綬章」を受章

経済産業省が主催する2017年秋の叙勲伝達式が平成29年5月11日(木)、ザ・プリンス パークタワー東京(東京都港区芝公園)で開催され、(株)竹内ハガネ商の竹内誠二社長が、ご夫妻で晴れの式典に臨んだ。

旭日小綬章を受章した竹内氏は、3期6年にわたり全日本特殊鋼流通協会会長及び特殊鋼倶楽部副会長を務められたことなどの功績を称えられた。ご令室の文子さんとともに式典に臨んだ

竹内氏は、「大変な栄誉であり、受章に恥じぬよう今後とも精進していきたい」と喜び以上に身の引き締まる思いをあらたにコメントされた。竹内氏ら受章者一行は、式典の後、バスで皇居に向かい豊明殿にて天皇陛下に拝謁を行った。

全特協推薦の勲章受章者は、2001年、2014年にいずれも旭日双光章を受章した田島清・元会長(故人)と樋口克彦・元副会長、昨年秋に旭日小綬章を受章した三上聡彦・元会長に続き4人目となった。



受章者158人が臨席した叙勲伝達式



文子夫人とともに晴れの場に臨まれた竹内誠二・元会長

「はがねの日」記念行事——「はがねの日」イベントレポート——

東京支部 4月6日(木) 第13回ボウリング大会 於：東京ドームボウリングセンター 参加者数115名

[成績]2ゲームトータルピン数・4人1組
(女性はHC10ピン／1ゲーム)

[団体の部]

優勝 伊藤忠丸紅特殊鋼Aチーム 1384ピン
準優勝 清水特殊鋼 1253ピン
3位 碓井鋼材Aチーム 1236ピン

[個人の部・男子]

優勝 近藤 亮二(清水特殊鋼) 399ピン
準優勝 平井 隆(エスメタルAチーム) 393ピン
3位 笠原 淳(伊藤忠丸紅特殊鋼Aチーム) 377ピン

[個人戦・女子]

優勝 石野 奈央子(清水特殊鋼) 320ピン
準優勝 鈴木 菜生(野村鋼機Aチーム) 302ピン
3位 新井 敏恵(碓井鋼材Aチーム) 271ピン



第13回大会と伝統を刻む「はがねの日」ボウリング大会は17社・25チームが参加し、宮崎義一専務理事、碓井達郎大会会長、山田雅郎実行委員長による始球式で開幕した。毎年、ハイレベルな熱戦が繰り上げられるゲーム結果は、昨年準優勝の伊藤忠丸紅特殊鋼Aチームが団体5連覇を賭けた清水特殊鋼を下して優勝。上位2チームは10月に大阪で行われる全国大会への出場権を獲得した。懇親会を兼ねた表彰式では宮崎専務が「昨年に引き続き、今年も東京選抜チームが全国優勝を達成してほしい。期待している」などとあいさつして参加チームの健闘をたたえた。



大阪支部 6月17日(土) ファミリーコンサート 於：大阪市中央公会堂 入場者数：約650名

はがねの日の恒例イベントとして今年で7回目を迎えたファミリーコンサートだが、中央公会堂の予約が非常に取れなくなったことやオーケストラOBの方々の都合もあいにくになってきたことなどから、今年を最後の開催として行われた。例年どおり京都大学交響楽団OBの演奏は素晴らしく、モーツァルトの交響曲第40番やチャイコフスキー「白鳥の湖」などの古典から、ファミリーで来場したちびっ子も大喜びの「ジブリメドレー」などバラエティに富んだ演奏が披露された。合間には子どもたちが参加する「指揮者体験コーナー」も設けられ、楽しくも名残惜しまれつつのラストコンサートとなった。



名古屋支部 4月6日(水)ボウリング大会 於：星ヶ丘ボウル

参加者数108名



【個人優勝】

男性	川本鋼材 大橋健太	386ピン
女性	スチールテック 木下亜季子	383ピン
【団体】		
優勝	さくらチーム(桜井興産)	984ピン
準優勝	愛鋼Msチーム(愛鋼)	978ピン
3位	愛鋼モンスターズチーム(愛鋼)	968ピン

榎支部長のストライクの始球式で勢いよく開幕し、36チーム108名がゲームを楽しんだ。白熱したゲームの結果、団体戦はさくらチーム(桜井興産)が一昨年から返り咲き、個人戦男性の部は大橋氏(川本鋼材)、女性の部は木下氏(スチールテック)が優勝した。ゲーム終了後の交流会では、恒例の鋼に関するチーム対抗三択クイズで大いに盛り上がった。

東北支部 7月1日(土)ボウリング大会 於：コロナキャットボウル

参加者数36名

【個人優勝】

男子	竹内ハガネ商行 斎藤和幸	372ピン
女子	ノボル鋼鉄 濱田仁美	257ピン
【団体】		
優勝	竹内ハガネ商行Aチーム	747ピン
準優勝	藤田商事チーム	701ピン
3位	竹内ハガネ商行Cチーム	698ピン



第2回目となるボウリング大会。昨年よりも多くの参加者を迎え、総勢36名・12社での大会となった。結果は、昨年引き続き竹内ハガネ商行チームの連覇となり、男子個人も斎藤和幸氏(竹内ハガネ商行)の僅差での連覇となった。今年は、全国大会で上位入賞を期待したい。

北関東支部 4月22日(土)ボウリング大会 於：足利スターレーン

参加者数52名

【個人成績】2ゲームトータルピン数

優勝	カムス 大矢貢二	313ピン
準優勝	小山鋼材 下野 悟	292ピン
3位	小山鋼材 村松綾香	292ピン

【団体成績】

優勝	小山鋼材	829ピン
準優勝	鐵鋼社	807ピン



支部長挨拶の後、競技説明に続いて、開催。競技終了後、軽食を取りながら表彰式が執り行われた。毎年増える参加人数も50名を超え、大変盛り上がった大会となった。全国大会への出場は、1位の小山鋼材が前年出場のため、本年は2位の鐵鋼社が出場予定となった。

九州支部 4月23日(日)清掃活動・野球観戦 於：福岡ヤフオクドーム

参加者数146名



4月6日(木)の「たたら侍」特別試写会に次いで、第二弾として恒例の清掃ボランティア活動と野球観戦を行った。当日は、好天に恵まれ、過去最高の146名(内子供29名)の会員家族が参加し、百道浜海岸沿いとバス道りの二班に分かれての清掃後、ビュッフェスタイル昼食付きの野球観戦を楽しんだ。海岸沿い清掃に参加した子供から「楽しかったです！海岸もきれいになり「海さん」も喜んでみたい、来年もまた来たい」との感想があった。

平成28年度 「特殊鋼販売技士1級」資格認定式



全特協では平成29年5月16日(火)、東京・鉄鋼会館において特殊鋼販売技士1級の資格認定式を開催した。6日間計14時間におよぶ講義と3月の検定試験を経て、新たに認定された有資格者は212名(東京支部55名・東北支部9名・北関東支部9名・名古屋支部68名・静岡支部9名・大阪支部62名)。

認定式では、ウメトクの高橋克己(東京)、佐藤商事の田淵重榮(東北)、藤田商事の菅野聖史(北関東)佐久間特殊鋼の小野和也(名古屋)、青山特殊鋼の木本雄基(静岡)、平和鋼材の藤戸達也(大阪)の各紙が各支部を代表して佐久間会長より資格認定証を授与され、櫻井鋼鉄の今井大氏が合格者を代表して答辞を述べた。認定式終了後は祝賀懇談会が開催され、業界内の若手人材の交流も図られた。

会長あいさつ



(一社)全日本特殊鋼流通協会
会長 佐久間貞介

この1級資格は特殊鋼販売技士制度の中でも最上級の資格です。難関を突破してゴールにたどり着いた皆様方は、その誇りをもって特殊鋼業界の今後を担う、スペシャリストとしての活躍を期待します。構造用鋼、工具鋼、ステンレスという、それぞれの分野で最も高度な専門的知識を身につけられた皆様です。今後、さらに研鑽を積み、特殊鋼業界の将来を切り拓く人材として成長されることを期待しています。

講評



検定試験委員会
委員長 飯久保知人

今年度の1級検定は全国で251名が受験し、合格者は212名だったので合格率84%くらい。例年、合格率は80%前後で推移しているので今年は少し成績がよかったようです。少し気になったのは、記述式回答でキーワードだけが記載しており、論理的な文章の回答になっていないケースが傾向として目立ちました。会社の仕事やユーザーへのレポートでも、キーワードだけを理解しているだけではなく論理的に組み立てた文章で報告書を作成することは重要です。今後ともそうした訓練を継続的に続けるようお願いいたします。

祝賀懇談会あいさつ



人材育成委員会 委員長 松岳大樹

検定試験は1級が最終なので、これで独り立ちができるということになります。合否判定会議には私も委員長として出席していますが、先生方は受講生を落とそうとして授業も試験もやっていません。皆さんいかに合格してもらおうかを考えながら、また採点も加点方式なのでギリギリのところ非常に悩んでいることをご理解ください。1級の皆さんの合格、ほんとうにおめでとうございます。

ご来賓祝辞



経済産業省製造産業局金属技術室長
坂元耕三 様

特殊なハガネと書く特殊鋼は、さまざまなレアメタルを添加し、多岐にわたる熱処理を施し、できあがった特殊鋼には引っ張り強度や硬度等、すばらしい性能があります。それをどうやって売ることが皆さんの力量で、材料特性を最大限に生かしながらコストパフォーマンスも備えて売ることが重要です。ユーザーに的確に情報を提供し、的確に使ってもらうという、その最前線に皆さんはいらっしゃいます。プライドをもって企業の第一線で活躍していただくとともに、幅広い視点で業種全体の底上げや後継人材の育成にも寄与されることを祈念いたします。

答辞



資格認定者代表
櫻井鋼鉄(株) 今井 大

現在の特殊鋼業界を取り巻く環境は、数量的には徐々に緩やかな回復基調にあると思われませんが、地域、取引ユーザーによっては濃淡があり、材料値上げなどによる収益率の低迷が見受けられます。政府による追加経済対策や大型予算による景気刺激策等の効果により、当業界にも間接的な好影響が期待されます。しかしながら、近隣諸国の地政学的リスクなど国際情勢は不安定で、国内経済に与える影響も大きく、当業界にとっても先行き不透明な情勢が続くようです。こうした時代を勝ち抜くためには、お客様と情報交換を密にし、先んじてお客様ニーズにお応えできるよう、今回学んだ特殊鋼の特性と事故例の知識を礎に、より高い知識を身に付け、トラブル対応はもちろん新商品を提案できるよう励み、お客様から信頼される営業マンを目指します。

副会長 福原實晴



1級資格は、メーカーの技術サービスに匹敵するくらいの知識を有するものです。ユーザーから「特殊鋼の特性などについて講習をやってもらえないか」と依頼されたら胸を張って対応できます。だからこそ、これからもハガネのことを勉強してほしい。お客様の前で提案営業をする中で新しい生産技術の習得など、さらに知識を磨いて会社の業績だけでなく特殊鋼業界を代表するエースとして社会にも貢献してください。

平成28年度「特殊鋼販売技士1級」合格者名簿

平成28年度 特殊鋼販売技士1級合格者数

支部名	受験者	合格者
東京	63	55
大阪	70	62
名古屋	89	68
東北	9	9
北関東	11	9
静岡	9	9
合計	251	212

■成績優良者：18名

[東京支部]
高橋 克己 ウメトク(株)
[大阪支部]
三谷 綾子 井上特殊鋼(株)
小椋 祐輔 “
阿古 歩 “
今井 大 櫻井鋼鐵(株)
濱ノ上瑤子 山陽特殊製鋼(株)
藤井 幹大 “
谷本 早彩 “
大串 浩平 大同興業(株)
杉下 信 大洋商事(株)
大村 武史 辰巳屋興業(株)
橋口 祐樹 “
伊藤 彰恵 林田特殊鋼材(株)
辻川慎太郎 阪和興業(株)
藤戸 達也 平和鋼材(株)
田中 淳也 木ノ本伸線(株)
福田 一郎 (株)トキワ商会
[名古屋支部]
小野 和也 佐久間特殊鋼(株)

東京支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者30名
飯 高広 浅井産業(株)
井本 貴之 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
篠田 麻衣 井上特殊鋼(株)
三角 慶丞 “
大野佳緒里 “
天野 光貴 “
植田 真司 “
加藤 尚彦 “
安井 裕章 確井鋼材(株)
稲垣 晃二 山陽特殊製鋼(株)
諏訪田 尚 芝本産業(株)
冨田 俊 大同特殊鋼(株)
福嶋 菜衣 中川特殊鋼(株)
ヤブカミ “
中川 裕雅 “
中村 清貴 “
山本 直志 “
山口 慶喜 日鉄住金物産(株)
横田 薫 “
田付 裕之 “
遠藤 慎也 “
室井 直之 藤田商事(株)
稲村 雅士 “
東川 広太 “
横井 祐輔 (株)メタルワン特殊鋼
赤星 領太 “
石黒 光平 (株)ヤマコー
野崎 紀知 ヤマト特殊鋼(株)
筒井 孝典 “
村重俊一郎 “

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者15名
前澤 智幸 青山特殊鋼(株)
松井 大輝 浅井産業(株)
森 孝之 ウメトク(株)
高橋 克己 “
武田 昌憲 “

及川 健智 ジェムス・エンジニアリング(株)
小野 雅康 第一鋼業(株)
佐々木 聡 大同DMソリューション(株)
服部 倫和 “
伊藤 欣司 ノボル鋼鉄(株)
園辺 武友 “
鳥谷部康平 日立金属工具鋼(株)
柄田 卓哉 “
松岡 俊介 “
角田 直子 “

Cグループ(ステンレス鋼・耐熱鋼)

合格者10名
天野 陽 青山特殊鋼(株)
本多 将洋 (株)UEX
上代 貴之 “
多古 優 “
大西 光龍 “
東 寛人 山陽特殊製鋼(株)
安堂みゆき 下村特殊精工(株)
岩河 晃生 “
後藤 秀幸 大同特殊鋼(株)
滝澤 知也 大洋商事(株)

大阪支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者46名
西 敦子 愛知製鋼(株)
金野 晃治 青山特殊鋼(株)
小原 正嵩 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
坂上 康徳 井上特殊鋼(株)
三谷 綾子 “
谷中 賀翔 “
前田 僚太 “
小椋 祐輔 “
森山由実子 “
阿古 歩 “
山口 雄也 “
小野 貴洋 “
北出 誠致 “
古岡 良太 “
澤 俊和 大阪精工(株)
向 紗往里 “
田川 亮太 “
田原 誠也 北島鋼材(株)
木野本芳貴 木ノ本伸線(株)
村田 雄樹 “
田中 淳也 “
石原 明 合鐵産業(株)
徳田 裕行 櫻井鋼鐵(株)
宮内 聡史 “
今井 大 “
濱ノ上瑤子 山陽特殊製鋼(株)
藤井 幹大 “
齊藤 誠 三利特殊鋼(株)
前田 祐紀 大同興業(株)
大串 浩平 “
後藤 俊恵 大同特殊鋼(株)
杉下 信 大洋商事(株)
大村 武史 辰巳屋興業(株)
北川 陽平 (株)トキワ商会
福田 一郎 “
伊藤 彰恵 林田特殊鋼材(株)
葛原 飛鳥 “
荘司 健太 阪神メタリックス(株)
藤田 将志 “
神谷 俊毅 “
辻川慎太郎 阪和興業(株)
藤戸 達也 平和鋼材(株)
河角 直紀 (株)堀田ハガネ
北原 智広 “
村瀬 彰吾 (株)メタルワン特殊鋼
角田 大樹 “

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者9名
森 崇顕 ウメトク(株)

池田 龍一 “
國吉 康介 扇鋼材(株)
田中 純貴 “
与那嶺 剛 小山鋼材(株)
谷本 早彩 山陽特殊製鋼(株)
中村 秀司 大同興業(株)
鶴岡 幹 ボーラー・ウッドホルム(株)
片岡 孝介 “

Cグループ(ステンレス鋼・耐熱鋼)

合格者7名
内倉 博志 大同興業(株)
大澤 直樹 “
劉 争 田島スチール(株)
瀧本千香子 “
橋口 祐樹 辰巳屋興業(株)
伊藤 禎 日本高周波鋼業(株)
筑厂 章 松井鋼材(株)

名古屋支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者41名
大島 健斗 愛知製鋼(株)
杉浦 裕樹 “
戸田 史宣 “
中村 尚俊 “
藤川 徳之 “
峰岸 大樹 “
青野 暢 浅井産業(株)
小林慎一郎 “
宮原 陵 “
長島 幹人 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
竹内 俊二 小木曾工業(株)
角田 陽祐 “
渡部 健次 “
小澤 卓朗 川本鋼材(株)
前島 一公 “
吉田 京平 クマガイ特殊鋼(株)
渡邊 陽平 (株)交邦磨棒センター
近藤竜太郎 (株)近藤ハガネ商店
浅田 和平 佐久間特殊鋼(株)
池田 拓真 桜井興産(株)
上別府正人 “
鬼頭 優斗 “
後藤 敦宏 “
相川 昌範 サハン特殊鋼(株)
神田 淳起 “
岸 諒太郎 “
木村 優 (株)三悦
武田 浩規 “
富永 直樹 “
西川 倫正 鈴秀工業(株)
後藤 啓太 大同興業(株)
佐藤 仁志 (株)大同分析リサーチ
都留 綾太 “
伊藤 友一 孟鋼鉄(株)
高山 健 中川特殊鋼(株)
神谷 友博 丹羽鋼業(株)
北村 公一 “
松本 亮太 (株)平井
郡司 学 (株)名岐
光山 恵子 “
山下 芳毅 (株)メタルワン特殊鋼

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者15名
大槻 龍生 浅井産業(株)
高橋 駿介 “
後藤 章之 ウメトク(株)
鈴木 佳祐 “
渡会 裕一 “
木之下 智 加藤鋼材(株)
飛松 敬寛 (株)大同分析リサーチ
大津 貴之 (株)タカギスチール
黒柳 潤 “
田代 大輔 “
田尻 康弘 孟鋼鉄(株)

後藤 成人 日立金属工具鋼(株)
小嵐 諒 (株)山一ハガネ
寺平 賢人 “
上田 あい (株)ユー・テクノロジー

Cグループ(ステンレス鋼・耐熱鋼)

合格者12名
大倉 修 佐久間特殊鋼(株)
小野 和也 “
小澤 賢祐 “
原田 剛 “
野田 潤 大同特殊鋼(株)
小島 美香 (株)大同分析リサーチ
小菅 園子 “
高橋 幸祐 “
西 剛史 “
北村 泰之 辰巳屋興業(株)
樋 芳之 “
近藤 将司 中島特殊鋼(株)

東北支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者3名
田淵 重栄 佐藤商事(株)
黒澤 伸平 “
石川 信保 (株)佐藤忠蔵商店

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者6名
尾形由起子 東特興業(株)
佐藤 拓也 (株)竹内ハガネ商行
佐藤 修司 “
木村 健洋 ノボル鋼鉄(株)
西畑 和幸 “
菅野 政己 “

北関東支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者5名
坂本 博紀 井上特殊鋼(株)
中野 晴康 確井鋼材(株)
文 勇大 野村鋼機(株)
菅野 聖史 藤田商事(株)
齋藤 宣典 “

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者4名
清祐 太一 小山鋼材(株)
川上 拓妥 “
片山 翔貴 (株)カムス
藤岡 健 日立金属工具鋼(株)

静岡支部

Aグループ(構造用鋼・ばね鋼)

合格者4名
二橋 真 佐久間特殊鋼(株)
吉田 雄貴 “
橋詰 大輔 “
伊藤 匠 ノボル鋼鉄(株)

Bグループ(工具鋼・軸受鋼)

合格者5名
木本 雄基 青山特殊鋼(株)
今田 雄也 “
村上 弘樹 (株)サンコー
渡辺 隆夫 “
高橋 基 ノボル鋼鉄(株)

[シリーズ連載] 第13回 鈴木特殊鋼株式会社 名古屋支部 いま世界へ！各社が取り組む海外展開事例

国内の消費不振に加えて輸入鋼材の調達が一般化するなど、特殊鋼の国内需要が頭打ちとなる中、ここ数年来の為替変動リスクにも対応するため、自動車部品を中心としたメーカー各社の海外生産シフトが続いている。そうした背景から、総合商社だけにとどまらず特殊鋼流通各社も規模の大小を問わず、海外に拠点展開することが顕著になっている。シリーズ第13回は、構造用鋼をメインにステンレス、非鉄金属の切断加工に強みをもつ鈴木特殊鋼(本社=愛知県豊田市広美町北繁)の鈴木信介社長に、ベトナムに現地法人を設立するまでに至った経緯をうかがってみた。



代表取締役
鈴木信介

学生時代のバックパッカーが海外へと向かう原点 バイタリティと人のつながりを大切にベトナム法人を設立

未知だからこそ感じるチャンスの可能性 それが、海外ビジネスの魅力

外国が大好きで学生時代にはバックパックで1ヶ月半、一人でヨーロッパ各国を回ったこともある鈴木社長。

「それが原点。知らないところを見て歩きたい。知らないところだからこそおもしろい」と言い切る。そんな情熱と行動力で、鈴木特殊鋼の海外ビジネスは展開してきた。

海外に足を運ぶことをいとわない鈴木社長は、市場調査のため中国や台湾、韓国、タイ、シンガポールなどを延べ50回以上も視察した。そうした中で、2002年には韓国の商社に家電製品向けのアルミ金型材を卸すという輸出業をはじめた。2010年まで手がけたこの事業は、その間に起こったリーマンショックによる需要減をカバーする成果を上げ、後に続くベトナム進出への布石となった。

ベトナムとの関わりは2009年からとなる。当時、ハノイ近郊に建設された工業団地に日本企業を誘致していた商社のセミナーに参加。そこで、ベトナムの国勢や経済成長率などの説明を受けた。

「国民の平均年齢も低く、勤勉でマジメ。それまで頻繁に訪問していたタイよりも日系企業の進出が少なく、ビジネスチャンスが大きい」と感じた鈴木社長は、早速ベトナム視察に出かけるようになった。

たった一人で海外へ出かけ情報収集 軽快なフットワークとバイタリティが身上

転機となったのは2010年7月。JETROが日本企業を募っていたホーチミン市での機械展示会に、鈴木特殊鋼も参加。現地に一人で赴いた鈴木社長は、4日間、出展ブースでプロモーションビデオを流しながら訪れた人たちからアンケートを回収した。

「アンケートに答えてくれた人にはスチール製の巻き尺をノベルティとして配ったのですが、これが好評で800人もの名刺とアンケートが集まりました」

アンケートの内容は「どこでどんな加工を行っているか」「どんな材料を使っているか」「材料は日本材か、それとも他の国のものか」など、詳細な聞き取りを行った。集まったデータもフットワークよく有効に活用した。

「帰国後、約1週間で800人すべてにメール

を返しました。日系企業、ローカル企業を含めた日本人とベトナム人に、中国、韓国、欧米とさまざまな国の人がいましたが、展示会にJETROから派遣された通訳のベトナム人女性が日本語も英語もベトナム語も堪能だったので、彼女の力を借りてメールのやりとりを行いました」

この中から、日本の鋼材に興味をもつローカル企業が数社現れた。そのうちの1社に現地のプラント設備関連の溶接や板金、据付けなどを手がける30人規模の会社があり、鈴木特殊鋼の販売代理店をやりたいという申し出があった。

「信用調査も含めて現地へ行き、その社長と会いました。日本の特殊鋼を是非ベトナムで売りたい、と非常に熱心。もともと鉄を扱っている会社なので、はじめは需要があるたび少しずつ材料を卸していく形で取引をはじめました」

その後、鋼材専門の部署を立ち上げ、ホームページで日本の特殊鋼を紹介するなど熱心に営業する提携先をパートナーとして信頼できると判断した鈴木社長は、2012年に代理店契約を締結。翌年には合弁での現地法人立ち上げに話しが進み、ベトナム政府に法人設立の申請を行った。

国内にはないビジネスの魅力 ゼロからはじめるからこそおもしろい

こうして、2014年11月に設立認可が下り、翌年1月から営業を開始したのが「スズキ・ベトナム(SUZUKI SPECIAL STEEL(VIETNAM) CO.LTD)」だ。同社はホーチミン市タンビン区に本社を構え、クチ郡にNC旋盤やフライス盤などの加工機械も備えた建屋面積500㎡の工場も運営。在庫販売だけでなく、ベトナム南部をメインに切断、加工にも対応した一貫販売体制を敷いている。

「現地法人の出資構成は対等なので、合弁先が社長を務め、私は会長に就いています。すでに提携先の建屋とスタッフがなかったので、新規に雇ったのは営業の3名だけ。加

工部門や経理など管理部門は合弁先の社員に外注するという形です。工作機を設置しているスペースも既存の工場の一角を間借りしているので、初期投資もランニングコストも実に安上がり」と笑う。

韓国・台湾材との競争など海外ビジネスならではのシビアさはあるものの、「パートナーもユーザーも、いかに信頼関係を築きながら開拓、維持していくかが大切です」と語る鈴木社長。毎月、1週間は出張ベースでベトナムに滞在し、現地法人の社長や主だったスタッフとミーティングのほか、現地の顧客回りをしっかりと行う。

「日本滞在時も、現地営業スタッフから届く日報は、すべて目を通しアドバイスします。“ホウレンソウ(報・連・相)”がしっかり根付いていないので、より信頼関係を増すためにスキルアップ教育も欠かせません」。現地のミーティングに日本からSkypeで参加することもあるという。

海外ビジネスの本質を、「ゼロからはじめるからこそおもしろい」と言う鈴木社長。100のターゲットに当たってひとつの果実を得るのがやりがい、とも。「海外には日本にはないおもしろさや、まだまだあります。スズキ・ベトナムの知名度をアップさせ、ベトナムから周辺国への輸出業務も展開できれば」

今後の展開に鈴木社長は、ますます目を輝かせる。



月1回の出張時は、現地法人スタッフと営業報告や業務改善など、長時間のミーティングを入念に行う鈴木社長

理事会・委員会報告

■理事会

○第12回理事会

日時：平成29年3月30日(木)16:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 平成29年度事業計画及び同年度の収支予算について
第2号議案 第5回定時総会について
第3号議案 収支改善の策定について
第4号議案 会員制度における従業員の数え方について
第5号議案 平成29年度新人研修の開催について
第6号議案 全国イベントの開催について
報告事項：①各委員長から活動状況について
②情報提供(金属産業取引適正化ガイドライン)

○第13回理事会

日時：平成29年5月16日(火)14:30～15:30 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 平成28年度事業報告書(案)承認の件
第2号議案 平成28年度収支決算書(案)承認の件
第3号議案 第5回定時総会の招集及び決議事項承認の件
第4号議案 会費の見直し措置について
第5号議案 会員名簿の作成について
第6号議案 理事の辞任及び交代による選任について
報告事項：委員会報告について

■連絡会

○経済産業省との連絡会

日時：平成29年5月16日(火)15:40～16:50 於：鉄鋼会館
内容：1. 最近の経済政策について(経済産業省)
2. 最近の特殊鋼流通業界を巡る動向等について(全特協)
3. 特殊鋼鋼種ごとの状況と各支部の現況について(全特協)

■運営委員会

○第16回運営委員会

日時：平成29年3月30日(木)14:00～15:45 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成29年度事業計画及び同年度の収支予算について
2. 第5回定時総会について
3. 収支改善策定プログラムについて
4. 会員制度における従業員の数え方について
5. 平成29年度新人研修の開催について
6. 全国イベントの開催について
7. 各支部・青年部会報告について
8. 情報提供 金属産業適正化ガイドライン
9. その他

○第17回運営委員会

日時：平成29年5月16日(火)13:00～14:20 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成28年度の事業報告(案)について
2. 平成28年度の収支決算書(案)について
3. 第5回定時総会の招集及び決議事項承認の件について
4. 会費の見直し措置について
5. 会員名簿の作成について
6. 理事の辞任及び交代による選任について
7. その他

■総務委員会

○第12回総務委員会

日時：平成29年3月13日(月)15:00～17:00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. 平成29年度事業計画及び収支予算について
2. 第5回定時総会について
3. 収支改善(会費の見直し・格差是正・消費税の導入)の見直しについて
4. 会員制度における従業員の数え方について(収支改善関連)
5. 賛助会員の会費及び位置づけの見直し等について(収支改善関連)
6. 会員名簿の作成及び連絡網の整備並びに規程類の周知について
7. その他

○第13回総務委員会

日時：平成29年5月10日(水)13:00～15:00 於：安保ホール
内容：1. 平成28年度の事業報告について
2. 平成28年度の収支決算書について
3. 第5回定時総会について
4. 会費の見直し措置について
5. 会員名簿の作成及びホームページの刷新について
6. 理事の辞任及び交代による選任について
7. その他

■人材育成委員会

○第12回人材育成委員会

日時：平成29年3月2日(木)15:20～17:00 於：沼津・若山牧水記念館
内容：1. 平成28年度研修講座実施状況報告について
2. 教材レビュー WG活動報告について
3. 平成29年度以降の「工場見学付新入社員研修講座」の特殊鋼倶楽部共催について
4. 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について
5. 販売士制度の課題について

【特殊鋼販売士検定試験委員会】

○第8回教材レビューワーキンググループ

日時：平成29年3月24日(金)13:00～16:00 於：安保ホール
内容：1. 第12回人材育成委員会議事録報告について
2. 第7回WGの議事録報告について
3. 特殊鋼販売士1級指導要領データのメンテ作業について
4. 教材レビュー WGの活動のまとめについて

○1級合否判定会議

日時：平成29年4月5日(水)15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売士1級合否判定について
2. 講師講師について
3. 検定試験委員長総評について
4. 鶴見講師の講師卒業挨拶について

○3級講師事前打合せ

日時：平成29年4月21日(金)15:00～16:30 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. 平成29年度人材育成事業年間予定等について
2. 平成29年度3級研修講座の講師事前打合せ
3. その他

■調査研究委員会

○第16回調査研究委員会

日時：平成29年3月28日(火)15:00～17:00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. 第80回(10-12月)景況アンケート調査報告
2. 第81回(1-3月)景況アンケートの設問について
3. 第15回経営環境に関するアンケートの調査結果報告について
4. 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について
5. 特殊鋼流通統計調査及び景況アンケートのメール配信化について

○第17回調査研究委員会

日時：平成29年6月21日(水)15:30～17:00
於：名古屋・湯～とびあ室2F会議室
内容：1. 特殊鋼流通統計調査のメール配信化について
2. 第81回(1-3月)景況アンケート調査報告について
3. 第82回(4-6月)景況アンケートの設問について
4. 平成29年度事業計画及び予算の報告について
5. 次回委員会日程

■内外交流委員会

○第8回内外交流委員会

日時：平成29年3月8日(水)15:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について
2. 平成29年度の海外視察研修について
視察先：メキシコ 日程：9月14日から6泊9日の予定

■経営効率化委員会

○第10回経営効率化委員会

日時：平成29年3月21日(火)15:00～17:00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. 前回の経営効率化委員会議事録報告について
2. 大阪支部「ビジネススクール」内容・成果報告について
3. 全国イベント「第2回全特協全国ボウリング大会」について
4. 次回委員会について

■広報委員会

○第13回広報委員会

日時：平成29年7月12日(水)15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. ホームページリニューアルについて
2. 広報誌「すてぃーる62号」の記事校正確認等について
3. 広報誌「すてぃーる63号」の記事内容等について
4. 平成29年度事業計画及び予算について

■青年部会

○第12回運営委員会

日時：平成29年3月10日(金)15:00～16:00 於：スチールポリッシュ豊川
内容：1. 「はがねの日」記念事業の今年度の普及事業について
2. 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について
3. 青年部会の今後のスケジュールについて
※運営委員会に先立ち、㈱スチールポリッシュ豊川の工場見学会実施

○第12回正副部会長会議

日時：平成29年4月25日(火)15:30～17:00 於：安保ホール
内容：1. 第5回定時総会の内容について
2. 平成29年度事業計画案及び予算案について
3. 「はがねの日」PR小物の作成検討について

○第13回運営委員会

日時：平成29年6月2日(金)12:45～13:30 於：アマダマシンツール土岐事業所会議室
内容：部会長・副部会長選任について

1 経済産業省製造産業局金属課の人事異動

当協会のご担当でありました山下隆也金属課長が、平成29年6月5日付で、内閣府原子力災害対策本部原子力被災者生活支援チーム参事官(総括)へご異動となりました。後任は、小見山康二氏(通商政策局通商政策企画調整官より)。山下隆也課長には平成26年7月4日より約3年間、当協会の運営等についてご指導をいただきました。大変お世話になりありがとうございました。新天地でのご活躍を祈念しております。

2 協会名古屋支部事務局の新メンバー紹介について

名古屋支部事務局は特殊鋼倶楽部の事務局も兼ねておりますが、4月より新たに名古屋ステンレス流通協会の事務局も受託することになりました。これに伴い、勝村愛が新たに事務局のメンバーに加わりましたので名古屋支部の会員の皆さんよろしくお願ひ致します。

3 「メキシコ特殊鋼関連業界視察研修」参加 16名を予定(内外交流委員会)

当協会の内外交流委員会では、今年度も海外視察研修として9月14日より6泊9日の日程でメキシコを訪問します。5月25日より募集を開始し6月30日に締め切った結果、16名が参加することになりました。次号(63号)にて視察研修の様子をご報告させていただきます。

4 特殊鋼販売技士「2級研修講座」の開講について

平成29年度は特殊鋼販売技士研修制度として4月の「入門編講座」からスタートし、5～7月に「3級研修講座」を開講しました。そして、7月5日全国一斉に「3級検定試験」を実施し、合否判定会議の結果360名の資格認定者が新たに誕生しております。また、8月下旬～10月にかけて「2級研修講座」を各支部にて開講する予定です。研修内容は特殊鋼の鋼種別熱処理に関する基礎知識についてであり、30時間の研修講座にて習得した後、10月19日全国一斉に検定試験を実施する認定制度になっております。受講資格は、昨年度以前に「3級研修講座」を受講し「3級資格認定」を有する者となっております。現在、東京・東北・北関東・名古屋・静岡・大阪の支部事務局より開講のご案内をしておりますので、受講を希望される方は開講予定の各支部事務局へお申込みください。

5 第2回全国ボウリング大会開催について

昨年10月に東京で初めて全国ボウリング大会を開催しましたが、今年は10月7日(土)に第2回全国ボウリング大会を大阪・梅田の「桜橋ボウル」にて開催します。各支部とも全国大会に向けて白熱したゲームを繰り広げており、現在次のチームが全国大会の出場を決定しております。

東京支部	伊藤忠丸紅特殊鋼チーム&清水特殊鋼チーム
東北支部	竹内ハガネ商行(仙台)チーム
北関東支部	鐵鋼社(北関東)チーム
名古屋支部	櫻井興産チーム&愛鋼M'sチーム
静岡支部	未定
大阪支部	未定
中国支部	未定
九州支部	未定

編集後記

会員、賛助会員の皆様方!!!! 暑中お見舞い申し上げます。九州北部豪雨で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

すていーる 62号を発行致します。本号が皆様の御手許に届くころは、暑さもピークだと思います。ゴルフ中のビールはほどほどに…

さて、今号は第5回定時総会の模様を中心にお伝えしております。今年は神戸で開催いたしました。遠方からお越しいただき誠に有難うございました。厳しい協会の運営が

続きますが皆様のご理解の程何卒宜しくお願いします。

特殊鋼全体の景気は、製造業の好調を受け上向いております。製鋼メーカーも各社フル生産が続いているようです。しかし油断は禁物です。世界情勢は大変不安定で何が起こるかわかりません。気を引き締めて、今年を乗り切りましょう。

酷暑が続きます。お身体御自愛ください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者/久木田 至